



レーザーテック株式会社 横浜市港北区に研究開発拠点新設を決定



左からレーザーテック株式会社 代表取締役社長 岡林理様
同取締役会長 楠瀬治彦様、横浜市長 山中竹春

横浜経済の持続的な成長・発展をめざして、横浜市は独自の企業立地支援制度の活用などにより、積極的な企業誘致に力を注いでいます。

このたび、半導体フォトマスク（※）検査装置で世界トップシェアを誇るレーザーテック株式会社が、横浜市港北区内に研究開発拠点を新設することが決定しました。立地に向けて、山中市長自ら、企業立地支援制度やビジネス環境を紹介し、同社の横浜市内での事業拡大への期待を伝えるなど、トップセールスを行い、このたびの立地決定に至りました。

（※）半導体の製造工程で使用される重要部材

山中 竹春 横浜市長 コメント


このたび、レーザーテック株式会社様が、港北区に研究開発拠点を新設してくださることになりました。楠瀬 取締役会長、岡林 代表取締役社長をはじめ、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

レーザーテック株式会社様は、昭和 55 年、港北区に本社を移転されて以来、長きにわたり、横浜経済の成長と発展を支えてくださっています。世界シェア 100%のマスクブランクス検査装置をはじめ、同様が誇る次世代を見据えた技術力とその品質は、今や、世界の半導体業界をリードしています。

このたびの研究開発拠点の新設は、同社の技術開発力の更なる強化、そして、横浜経済の一層の発展につながります。横浜市は今後も、市内企業の皆様をしっかりとお支えし、横浜、そして日本の持続的な成長に貢献してまいります。

研究開発拠点の概要

| | |
|------------|------------------------------|
| 設置予定先 | 横浜市港北区 |
| 稼働開始時期 | 令和5年度中（予定） |
| 横浜市支援制度の活用 | 横浜市企業立地促進条例に定める助成制度（取得型）の申請済 |

| | | | |
|------|------|---|---|
| 会社概要 | 社名 | レーザーテック株式会社 |  |
| | 代表者 | 代表取締役社長 岡林 理 | |
| | 創業 | 1960年7月 | |
| | 本社 | 横浜市港北区新横浜2-10-1 | |
| | 事業内容 | 下記製品の開発・製造・販売・サービス 1. 半導体関連装置 2. FPD 関連装置 3. レーザー顕微鏡 連結 592名 単体 349名（2021年12月末時点） | |
| 従業員数 | | | |

お問合せ先

経済局企業誘致・立地課 誘致担当課長 瀬谷 直幹 Tel 070-5598-6341（横浜市東京プロモーション本部）

*本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。